

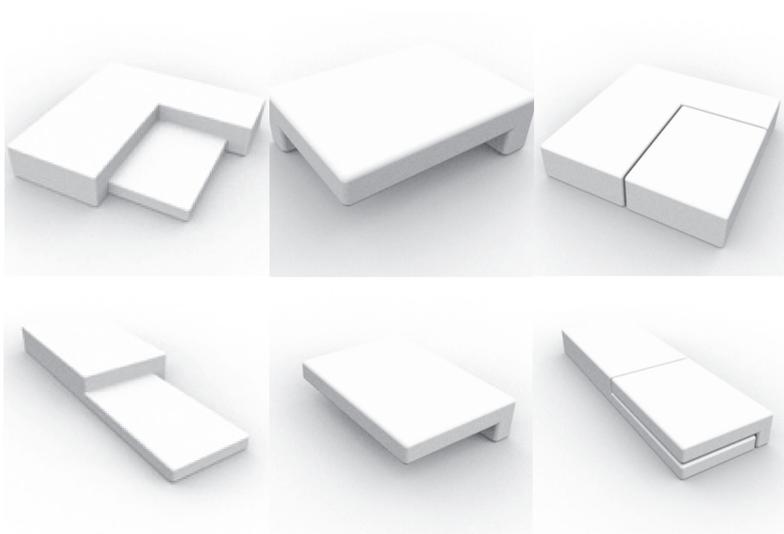
研究の背景と目的

有田焼産地において、近年産地外部のデザイナーおよびクリエイター起用による商品開発が頻繁に視られるようになってきた。また食器外の商品開発の事例も増加傾向にある。このなかには、陶磁器と異素材を組み合わせた商品の相談案件があったが、産地が即応できない状況にもある。そこで、新製品開発の対応として、本研究課題に取り組んだ。

木材と磁器素材の組み合わせ

木材と磁器素材では、性質、質感が対局でありこれらを組み合わせることで対比の効果での表現を試みた。

サンプルの製作



サンプル A タイプ



サンプル B タイプ

CAD によるサンプルパーツの設計



モックアップ 蓋物



モックアップ コースター

エクステリア製品での試み

エクステリア製品は、通常現地施工により商材の組み合わせが行われるが、本研究では、異素材業者とのコラボ製品として製作した。



木製フェンスとボーダータイル



磁器製ボーダータイル



ロートアイアン柵用ハンガー
ハンギングバスケットや植物をつるします